

(様式1)

平成23年度 第4次総合計画進捗状況表

1 政策－施策

都市像	01 心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市		
政策	01 協働によるまちづくり		
施策	02 市民の声がまちづくりに反映される仕組みをつくる		
めざす内容	パブリックコメント制度や市民意識調査、各種審議会や広聴制度などを通してまちづくりに関する市民との対話を促進することで、市民の声が反映されるまちづくりをめざします。		
施策の取り組みの柱と方針			
1 住民自治を促進する行政運営の確立 ○自治基本条例や協働の指針などの制定に取り組み、住民自治を促進する自治のあり方を体系化します。			
2 行政への市民参画の仕組みの充実 ○市民意識調査、パブリックコメントなどの公聴・意見提案制度の充実に取り組みます。 ○市長や職員が地域へ出向き、市政の抱える課題について市民と話し合うなど、行政に市民の声を反映させる取り組みを推進していきます。 ○行政計画の策定や道路や公園などの地域施設づくりにおいて、ワークショップや市民会議を開催するなど、市民と協働できる仕組みづくりをすすめます。			
施策担当課	所 属 (部・課)		
	主管課	市民協働推進課	関連課

2 成果指標の実績とめざそう値

指標名及び指標番号	単位	現状値	2010	2012	2017	指標の意図・説明
			H22年	H24年	H29年	
3 市民参画により実施された事業件数(回数)	件(回)	—	—	20(100)	30(150)	事業計画の策定やまちづくりの実施において、審議会やワークショップなどを行って市民の声を反映させた事業になっているかを見る指標です。 多くの事業に市民が参画する機会(回数)が増えるよう目指します。
	取得方法または出典など	業務取得。				
H22年度実績に対するコメント または指標値の把握が困難な場合はその理由	関わり方及びその件数把握の定義等について検討調整中である。					

3 今後の展開方針

関わり方及びその件数把握の定義等について検討調整する。
